

技術を未来へ継ぐための体系的アプローチ

暗黙知としての開発技術・実験の考え方と その可視化、技術継承の方法 ～組織と技術の自律的成長を生む技術継承の戦略と方法～

ZOOMセミナー

LIVE配信のみ
(録画視聴なし)

★日時：2025年12月17日（水）10:30～16:30

★会場：WEB受講のみ（Zoomシステム）

※LIVE配信のみ

★受講料：1名 49,500円（消費税込）

同一セミナー同一企業同時複数人数申込みの場合 1名44,000円

★受講資料：製本テキスト（受講料に含む）

※別途テキストの送付先1件につき、配送料1,210円（内税）

開発・実験技術を形式知へ変換し、ヒアリングや質問技法による技術の可視化、正しいOJTの構築、伝承の心理的障壁への対応等、実務に直結するノウハウを体系的に解説します。再現性と発展性を両立させるための具体的手法を習得できる特別セミナー！！

【講師の言葉】 技術継承というとどうしても生産技術にスポットが当てられるがちですが、研究開発、特に開発・実験技術の継承も必須のもの一つです。開発・実験技術は生産技術のように定まった固定的なものではなく、ケースバイケースでその時その時に考えていくものもあるので、マニュアル化も難しいと言えます。そのため、これまで開発・実験技術の継承についてはほとんど触れられてこず、個人の力量に任せしていました。しかし、スピードと効率化、人材の流動化が激しい現代においては、開発・実験技術の継承も生産技術と同様に継承を推進することが必要不可欠です。

本講演では、特に開発・実験技術にフォーカスして、技術継承の本質的理解と共に、発展的成長へと繋がる技術継承戦略の考え方、そして、その戦略を実現するための具体的方法（伝える内容、伝え方、技術の情報化）について、暗黙知と形式知という考え方や行動心理学の考え方を取り入れて解説します。

【受講形式】 WEB受講のみ ※本セミナーは、Zoomシステムを利用したオンライン配信となります。

※Live配信のみ（録画視聴はありません）

【予備知識】 特に必要ありません。

【受講対象】 これから技術継承やその準備を始めようとしている、現在進めている、上手く行かないと感じている現場担当者から管理層、経営層を対象とします。

・マネージャー、課長、管理者層
・中堅（受け手側＆若手育成者として）

・研究所長、部長、部門長
・企画、計画サイドとしてのスタッフ部門

・経営層

【習得知識】 1) 本来のるべき開発・実験技術の継承
3) 保有技術の可視化と情報資産化

2) 技術継承の考え方と方法
4) 繼続性と発展の両立

5) 基盤人材戦略 など

【講師】 ジャパン・リサーチ・ラボ 代表 博士（工学） 奥村 治樹 先生

兼 大阪産業大学情報システム学科非常勤講師、京都産業21相談員、滋賀県産業支援プラザ相談員、知財管理技能士

【イントロダクション】

・開発・実験技術とは ① 生産技術との違い ② 技術継承とは

【開発・実験技術継承の目的】

・なぜ継承するのか ① ダークスポット ② 開発・実験と継承

【なぜ継承が難しいか】

・本質的課題 ① 現実的な現場の課題 ② 情報化の難しさ
・大いなる誤解の存在

【開発・実験技術継承における課題】

・伝える側の課題 ① 受け手の不在 ② 責任と原因の帰属
・継承における心理的課題 ① 現場担当者任せの課題

【関係者の納得】

・継承継承とは ① ナレッジと暗黙知 ② 暗黙知の構成要素
・暗黙知と形式知 など

【継承プロセスとは】

・技術の顕在化 ① 顕在化のポイント ② 重要な顕在化の方法
・ヒアリングとインタビュー ① 4Q ② 質問のポイント
・フロー化 ① トップダウン＆ボトムアップ ② フローの深掘り

【開発・実験技術継承のキーポイント】

・経験知 ① 形式知化の向こう側 ② 手順の後ろにあるもの
・技術力の継承 ① ノウハウ・技術以外に伝えるべきこと
・継承すべき見えない技術 ① 継承することの本質 ② ソフト要素
・継承の内的プロセス ① スタートとゴール ② 伝えること

・人を動かす伝え方 ① 熟練者とは何か ② 継承≠コピー

・言葉の重要性 ① トップの旗振り ② バランス ③ 失敗の価値

・特異点の重要性 ① 二つの成長 ② 伝承者、被伝承者の「うれしさ」

【開発・実験技術継承の準備】

・意識統一 ① 棚卸 ② 技選 ③ 選別 ④ 人選 など

【開発・実験技術の可視化と継承】

・開発・実験技術とは何か ① 上位概念化 ② スキルの分類と解説

・流儀 ① 動作の継承 ② 思考の継承 ③ プロセスへのアプローチ

・フェーズの可視化 ① 実験パラメーターの考え方 ② 実験操作の可視化

・実験プロセスの比較 ① 裁量バランス など

【伝えるべき実験の考え方の基本】

・必須の実験検討項目 ① 演習

【技術継承の方法（伝え方と教え方）】

・継承のパターン ① 継承技術のブレークダウン ② 認知バイアスの罠

・まず知る ① OJTが機能しない理由 ② 正しいOJT ③ 良い訓練とは

・スクラ特斯式 ① 以心伝心 ② 「動」で伝える ③ 徒弟制度 など

【継承のためのコミュニケーション】

・コミュニケーションとは ① マインドのリンク ② 伝えたい聞きたいこと

【育成と継承】

・時代・社会の変化 ① 伝える側の教育 ② 受け手の事前教育

・メンタリティ ① アフターフォロー ② オーバーラップ

【補足ポイント】 ① 記録と継承 ② 開発、モノづくりへのフィードバック

・継承だけで終わらない ① 非属人化の日常化 など

【まとめ（継承のゴール）】

・継承の基本フロー・継承プロセスの改善

質疑・応答

【受講者の声】 ・技術継承には、技術や技能そのものを引き継ぐだけでなく、伝える側にも戦略的に人材育成（教育、伝え方、質問力など）が重要であると気づきを得た。部門内で起きていた技術継承課題で視点を入れて働きかけをしたいと感じた。

・改めて整理されたスライドでお話を聞くと、イメージが具体化できました。自分の課題に置き換えてどう実践するか考えてみたいと思います。

◆セミナーお申込要領

・弊社ホームページの申込欄又は、E-mailかFAXにてお申し込みください。
・受付後、受講票・請求書等をメールで送信します。

◆申込書：2025年12月17日：セミナー

会社名： 部署名：

住所：

TEL：

氏名：

Email：

FAX：

◆申込先

株式会社TH企画

TH企画セミナーセンター

〒108-0014 東京都港区芝4丁目5-11 芝プラザビル5F

TEL: 03-6435-1138 FAX: 03-6435-3685

Email: th@thplan.com

URL: <https://www.thplan.com/>

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。



検索

TH企画



サイト内

キーワード検索

1217

（開催日）